

- 問1 「漢委奴国王」と刻まれた金印が発見された、福岡県にある場所はどこ？
- 問2 佐賀県に位置し、環濠集落の中でも大規模で、高床倉庫や物見やぐらが復元されていることで知られる遺跡は何という？
- 問3 銅鐸が主な役割として使われた、豊作を祈るなどの行事を何という？
- 問4 福岡県の志賀島で発見された金印を授けた、弥生時代の中国の王朝を何という？
- 問5 弥生時代に大陸から伝わり、実用品ではなく主に祭祀の道具として使われた青銅器のうち、釣鐘のような形をしたものを何という？
- 問6 奴国からの使節の来訪や金印の授与についての記述がある、中国の歴史書を何という？
- 問7 3世紀頃、邪馬台国を治め、中国の魏に使者を送ったとされる女王は誰？
- 問8 弥生時代に大陸から金属器とともに伝わり、それまでの採集中心の生活から定住型の社会へ変化させる大きな要因となった技術を何という？
- 問9 邪馬台国の卑弥呼が魏の皇帝から贈り物を受けた様子など、当時の日本の様子が詳しく記されている中国の歴史書を何という？
- 問10 弥生時代に大陸から伝わり、武器としてではなく、祭祀や儀式の際に用いられた青銅製の釣り鐘型の道具を何という？
- 問11 銅剣や銅矛が多く出土しており、銅鐸の主な出土地帯とは異なる特徴を持つ地域はどこ？
- 問12 古代中国の記録などを通じて、当時の日本（倭）の状況を知ることができる資料のうち、出来事や制度を記録した書物を何という？
- 問13 江戸時代に金印が発見されたと伝えられている、現在の福岡県にある島は何という？
- 問14 佐賀県にあり、周囲に濠（ほり）を巡らせた弥生時代の集落跡として知られる代表的な遺跡を何という？
- 問15 『後漢書』東夷伝などの歴史書において、弥生時代の日本列島に多数存在していたとされる政治的なまとまりを何という？
- 問16 金印が作られた紀元1世紀頃、地中海を中心に繁栄していた当時の巨大な帝国を何という？
- 問17 弥生時代に祭祀の道具として用いられ、指導者の地位の高さを示す象徴となった釣鐘状の青銅器を何という？
- 問18 高床倉庫の柱に取り付けられた、ネズミが倉庫の中に侵入するのを防ぐための工夫を何という？
- 問19 1世紀に日本の奴国の王から使者が送られた際、返礼として金印を授けた後漢の皇帝は誰？
- 問20 弥生時代に北部九州を中心に多く出土している、中国から輸入された鏡を何という？

- 問1 弥生時代に作られた銅剣や銅矛などの青銅器は、主に何という儀式的道具として発展した？
- 問2 1世紀に日本の奴国の王から使者が送られた際、返礼として金印を授けた後漢の皇帝は誰？
- 問3 佐賀県に位置し、環濠集落の中でも大規模で、高床倉庫や物見やぐらが復元されていることで知られる遺跡は何という？
- 問4 弥生時代に大陸から伝わり、武器としてではなく、祭祀や儀式の際に用いられた青銅製の釣り鐘型の道具を何という？
- 問5 銅剣や銅矛が多く出土しており、銅鐸の主な出土地帯とは異なる特徴を持つ地域はどこ？
- 問6 奴国からの使節の来訪や金印の授与についての記述がある、中国の歴史書を何という？
- 問7 弥生時代に北部九州を中心に多く出土している、中国から輸入された鏡を何という？
- 問8 弥生時代に導入された金属器のうち、硬度が高く、刃先などの実用的な道具として生産力の向上に貢献したものを何という？
- 問9 57年に奴国の使者が訪れ、金印を授けたとされる後漢の皇帝を何という？
- 問10 高床倉庫の柱に取り付けられた、ネズミが倉庫の中に侵入するのを防ぐための工夫を何という？
- 問11 邪馬台国の卑弥呼が魏の皇帝から贈り物を受けた様子など、当時の日本の様子が詳しく記されている中国の歴史書を何という？
- 問12 縄文土器と比べて薄く作られ、煮炊きに適していたのはどのような温度で焼かれたから？
- 問13 九州地方で主に副葬品として使われていた、銅剣などとともに見つかる青銅の武器を何という？
- 問14 『後漢書』東夷伝などの歴史書において、弥生時代の日本列島に多数存在していたとされる政治的なまとまりを何という？
- 問15 弥生時代において、祭祀や儀式を行うために用いられた道具のうち、銅鐸や銅鏡などを総称して何という？
- 問16 弥生時代、奴国の使者が金印を授かった、当時の中国の王朝を何という？
- 問17 弥生時代に祭祀の道具として用いられ、指導者の地位の高さを示す象徴となった釣り鐘状の青銅器を何という？
- 問18 弥生土器の名称の由来となった、最初に見つかった場所は現在の何という地名？
- 問19 弥生時代に大陸から金属器とともに伝わり、それまでの採集中心の生活から定住型の社会へ変化させる大きな要因となった技術を何という？

問1 奴国からの使節の来訪や金印の授与についての記述がある、中国の歴史書を何という？

問2 1世紀、後漢の時代に倭の奴国の王が使節を送った際に、その権威を認めて印を授けた皇帝を何という？

問3 江戸時代に金印が発見されたと伝えられている、現在の福岡県にある島は何という？

問4 古代中国の記録などを通じて、当時の日本（倭）の状況を知ることができる資料のうち、出来事や制度を記録した書物を何という？

問5 九州地方で主に副葬品として使われていた、銅剣などとともに見つかる青銅の武器を何という？

問6 福岡県の志賀島で発見された金印を授けた、弥生時代の中国の王朝を何という？

問7 弥生時代に導入された金属器のうち、硬度が高く、刃先などの実用的な道具として生産力の向上に貢献したものを何という？

問8 弥生時代に作られた銅剣や銅矛などの青銅器は、主に何という儀式的道具として発展した？

問9 弥生時代に北部九州を中心に多く出土している、中国から輸入された鏡を何という？

問10 佐賀県に位置し、環濠集落の中でも大規模で、高床倉庫や物見やぐらが復元されていることで知られる遺跡は何という？

問11 福岡県の志賀島で発見され、1世紀に中国の皇帝から日本の王が贈られたことを示す重要な遺物を何という？

問12 「漢委奴国王」と刻まれた金印が発見された、福岡県にある場所はどこ？

問13 弥生時代の日本が、中国の王朝へ進んだ文化や権威を求めて使者を送り、贈り物や献上品を送る外交形式を何という？

問14 稲作が普及して富や権力に差が生まれた弥生時代、地域をまとめる存在として現れたまとまりを何という？

問15 弥生土器の名称の由来となった、最初に見つかった場所は現在の何という地名？

問16 1世紀に日本の奴国の王から使者が送られた際、返礼として金印を授けた後漢の皇帝は誰？

問17 佐賀県にあり、周囲に濠（ほり）を巡らせた弥生時代の集落跡として知られる代表的な遺跡を何という？

問18 銅剣や銅矛が多く出土しており、銅鐸の主な出土地帯とは異なる特徴を持つ地域はどこ？

問19 弥生時代、奴国の使者が金印を授かった、当時の中国の王朝を何という？

問20 金印が作られた紀元1世紀頃、地中海を中心に繁栄していた当時の巨大な帝国を何という？

- | | |
|-----|---|
| 問1 | 福岡県の志賀島で発見された金印を授けた、弥生時代の中国の王朝を何という？ |
| 問2 | 弥生時代に大陸から金属器とともに伝わり、それまでの採集中心の生活から定住型の社会へ変化させる大きな要因となった技術を何という？ |
| 問3 | 3世紀頃、邪馬台国を治め、中国の魏に使者を送ったとされる女王は誰？ |
| 問4 | 弥生時代において、祭礼や儀式を行うために用いられた道具のうち、銅鐸や銅鏡などを総称して何という？ |
| 問5 | 弥生時代に導入された金属器のうち、硬度が高く、刃先などの実用的な道具として生産力の向上に貢献したものを何という？ |
| 問6 | 弥生時代に大陸から伝わり、銅剣や銅矛などの作成に用いられた技術のことを何という？ |
| 問7 | 銅剣や銅矛が多く出土しており、銅鐸の主な出土地帯とは異なる特徴を持つ地域はどこ？ |
| 問8 | 高床倉庫の柱に取り付けられた、ネズミが倉庫の中に侵入するのを防ぐための工夫を何という？ |
| 問9 | 弥生時代に作られた銅剣や銅矛などの青銅器は、主に何という儀式の道具として発展した？ |
| 問10 | 佐賀県にあり、周囲に濠（ほり）を巡らせた弥生時代の集落跡として知られる代表的な遺跡を何という？ |
| 問11 | 佐賀県に位置し、環濠集落の中でも大規模で、高床倉庫や物見やぐらが復元されていることで知られる遺跡は何という？ |
| 問12 | 弥生時代に北部九州を中心に多く出土している、中国から輸入された鏡を何という？ |
| 問13 | 九州地方で主に副葬品として使われていた、銅剣などとともに見つかる青銅の武器を何という？ |
| 問14 | 邪馬台国の卑弥呼が魏の皇帝から贈り物を受けた様子など、当時の日本の様子が詳しく記されている中国の歴史書を何という？ |
| 問15 | 弥生時代に祭礼の道具として用いられ、指導者の地位の高さを示す象徴となった釣鐘状の青銅器を何という？ |
| 問16 | 『後漢書』東夷伝などの歴史書において、弥生時代の日本列島に多数存在していたとされる政治的なまとまりを何という？ |
| 問17 | 57年に奴国の使者が訪れ、金印を授けたとされる後漢の皇帝を何という？ |
| 問18 | 弥生時代、奴国の使者が金印を授かった、当時の中国の王朝を何という？ |
| 問19 | 金印が作られた紀元1世紀頃、地中海を中心に繁栄していた当時の巨大な帝国を何という？ |

中学歴史プリント（書き取り）

弥生時代

名前

得点

/20

- | | |
|-----|---|
| 問1 | 弥生時代の日本が、中国の王朝へ進んだ文化や権威を求めて使者を送り、贈り物や献上品を送る外交形式を何という？ |
| 問2 | 弥生時代に祭礼の道具として用いられ、指導者の地位の高さを示す象徴となった釣鐘状の青銅器を何という？ |
| 問3 | 弥生時代に大陸から金属器とともに伝わり、それまでの採集中心の生活から定住型の社会へ変化させる大きな要因となった技術を何という？ |
| 問4 | 3世紀頃、邪馬台国を治め、中国の魏に使者を送ったとされる女王は誰？ |
| 問5 | 金印が作られた紀元1世紀頃、地中海を中心に繁栄していた当時の巨大な帝国を何という？ |
| 問6 | 古代中国の記録などを通じて、当時の日本（倭）の状況を知ることができる資料のうち、出来事や制度を記録した書物を何という？ |
| 問7 | 弥生時代において、祭礼や儀式を行うために用いられた道具のうち、銅鐸や銅鏡などを総称して何という？ |
| 問8 | 佐賀県にあり、周囲に濠（ほり）を巡らせた弥生時代の集落跡として知られる代表的な遺跡を何という？ |
| 問9 | 弥生土器の名称の由来となった、最初に見つかった場所は現在の何という地名？ |
| 問10 | 福岡県の志賀島で発見された金印を授けた、弥生時代の中国の王朝を何という？ |
| 問11 | 57年に奴国の使者が訪れ、金印を授けたとされる後漢の皇帝を何という？ |
| 問12 | 1世紀、後漢の時代に倭の奴国の王が使節を送った際に、その権威を認めて印を授けた皇帝を何という？ |
| 問13 | 九州地方で主に副葬品として使われていた、銅剣などとともに見つかる青銅の武器を何という？ |
| 問14 | 銅鐸が主な役割として使われた、豊作を祈るなどの行事を何という？ |
| 問15 | 江戸時代に金印が発見されたと伝えられている、現在の福岡県にある島は何という？ |
| 問16 | 邪馬台国の卑弥呼が魏の皇帝から贈り物を受けた様子など、当時の日本の様子が詳しく記されている中国の歴史書を何という？ |
| 問17 | 弥生時代に大陸から伝わり、武器としてではなく、祭祀や儀式の際に用いられた青銅製の釣り鐘型の道具を何という？ |
| 問18 | 1世紀に日本の奴国の王から使者が送られた際、返礼として金印を授けた後漢の皇帝は誰？ |
| 問19 | 弥生時代に北部九州を中心に多く出土している、中国から輸入された鏡を何という？ |
| 問20 | 縄文土器と比べて薄く作られ、煮炊きに適していたのはどのような温度で焼かれたから？ |